

令和4年度一般会計当初予算

歳入

款	予 算 額
1 市 税	30,065,866 千円
2 地 方 譲 与 税	648,000
3 利 子 割 交 付 金	13,000
4 配 当 割 交 付 金	160,000
5 株式等譲渡所得割交付金	120,000
6 法 人 事 業 税 交 付 金	310,000
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,060,000
8 ゴルフ場利用税交付金	34,000
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1
10 環 境 性 能 割 交 付 金	170,000
11 地 方 特 例 交 付 金	270,000
12 地 方 交 付 税	1,400,000
13 交通安全対策特別交付金	27,000
14 分 担 金 及 び 負 担 金	198,339
15 使 用 料 及 び 手 数 料	724,814
16 国 庫 支 出 金	7,662,402
17 県 支 出 金	4,571,788
18 財 産 収 入	223,274
19 寄 附 金	1,501,712
20 繰 入 金	2,751,984
21 繰 越 金	1,500,000
22 諸 収 入	2,264,320
23 市 債	3,613,500
計	62,290,000

歳出

款	予 算 額
1 議 会 費	393,743 ^{千円}
2 総 務 費	7,226,915
3 民 生 費	23,958,908
4 衛 生 費	7,768,668
5 労 働 費	72,993
6 農 林 水 産 業 費	1,462,518
7 商 工 費	1,803,942
8 土 木 費	5,373,955
9 消 防 費	1,987,273
10 教 育 費	8,779,082
11 災 害 復 旧 費	1
12 公 債 費	3,392,001
13 諸 支 出 金	1
14 予 備 費	70,000
計	62,290,000

令和3年度一般会計予算執行状況

(令和4年3月31日現在)

歳入

款	予算額	収入済額
1 市 税	29,791,497 千円	29,578,647 千円
2 地 方 譲 与 税	564,000	622,436
3 利 子 割 交 付 金	19,000	18,400
4 配 当 割 交 付 金	140,000	226,046
5 株式等譲渡所得割交付金	110,000	258,590
6 法 人 事 業 税 交 付 金	310,000	334,856
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,060,000	4,056,828
8 ゴルフ場利用税交付金	31,000	33,539
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	10
10 環 境 性 能 割 交 付 金	130,000	117,118
11 地 方 特 例 交 付 金	1,080,648	1,083,579
12 地 方 交 付 税	3,063,614	3,081,296
13 交通安全対策特別交付金	27,000	27,969
14 分 担 金 及 び 負 担 金	203,435	209,531
15 使 用 料 及 び 手 数 料	722,921	717,899
16 国 庫 支 出 金	15,105,358	13,709,558
17 県 支 出 金	4,257,160	3,238,612
18 財 産 収 入	249,446	236,215
19 寄 附 金	1,515,534	1,462,077
20 繰 入 金	68,577	52,038
21 繰 越 金	3,627,906	3,627,906
22 諸 収 入	2,339,108	2,103,178
23 市 債	4,574,900	768,200
計	71,991,105	65,564,528

歳出

款	予 算 額	支 出 済 額
1 議 会 費	374,090 ^{千円}	366,750 ^{千円}
2 総 務 費	7,579,403	5,773,908
3 民 生 費	28,349,921	24,243,755
4 衛 生 費	8,715,903	7,176,270
5 労 働 費	50,963	49,296
6 農 林 水 産 業 費	1,610,848	1,052,208
7 商 工 費	2,787,031	2,243,311
8 土 木 費	6,244,457	4,994,537
9 消 防 費	1,977,399	1,877,389
10 教 育 費	10,867,028	8,615,887
11 災 害 復 旧 費	1	0
12 公 債 費	3,207,298	3,205,676
13 諸 支 出 金	1	0
14 予 備 費	226,762	0
計	71,991,105	59,598,987

令和4年度特別会計当初予算

会 計 名	予 算 額
国民健康保険会計	15,850,894 ^{千円}
介護保険会計	12,478,102
後期高齢者医療会計	2,669,354
佐久島診療所事業会計	41,001
計	31,039,351

令和3年度特別会計予算執行状況

(令和4年3月31日現在)

会 計 名	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額
国民健康保険会計	15,716,982 ^{千円}	14,675,005 ^{千円}	14,761,759 ^{千円}
介護保険会計	12,892,821	11,897,554	11,189,537
後期高齢者医療会計	2,327,602	2,301,433	2,151,371
佐久島診療所事業会計	43,641	31,344	27,444
計	30,981,046	28,905,336	28,130,111

令和4年度企業会計当初予算

(1) 収益的収入及び支出

収 入

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	8,392,060 千円
水 道 事 業	3,173,190 千円
下 水 道 事 業	3,935,394 千円
渡 船 事 業	190,036 千円

支 出

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	10,012,195 千円
水 道 事 業	3,248,545 千円
下 水 道 事 業	3,839,599 千円
渡 船 事 業	190,036 千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	1,646,387 千円
水 道 事 業	196,802 千円
下 水 道 事 業	2,593,493 千円
渡 船 事 業	1 千円

支 出

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	1,643,858 千円
水 道 事 業	1,487,157 千円
下 水 道 事 業	3,631,224 千円
渡 船 事 業	7,700 千円

令和3年度企業会計予算執行状況

(令和4年3月31日現在)

(1) 収益的収入及び支出

収入

会計名	予算額	収入済額
病院事業	8,840,533 千円	9,437,981 千円
水道事業	3,504,875 千円	3,568,122 千円
下水道事業	4,007,831 千円	3,904,180 千円
渡船事業	206,669 千円	161,243 千円

支出

会計名	予算額	支出済額
病院事業	9,653,632 千円	9,227,612 千円
水道事業	3,168,502 千円	3,021,951 千円
下水道事業	3,905,385 千円	3,817,699 千円
渡船事業	216,266 千円	189,284 千円

(2) 資本的収入及び支出

収入

会計名	予算額	収入済額
病院事業	1,366,493 千円	1,212,262 千円
水道事業	354,736 千円	397,745 千円
下水道事業	2,364,615 千円	2,365,126 千円
渡船事業	1 千円	0 千円

支出

会計名	予算額	支出済額
病院事業	1,331,504 千円	1,187,797 千円
水道事業	1,757,279 千円	1,513,545 千円
下水道事業	3,438,994 千円	3,395,236 千円
渡船事業	6,430 千円	6,429 千円

市 債 の 現 在 高

(令和4年3月31日現在)

会 計 別

区 分	現 在 高	構 成 比
一 般 会 計	28,242,146 ^{千円}	52.2 %
病 院 事 業 会 計	1,869,177	3.5
水 道 事 業 会 計	883,090	1.6
下 水 道 事 業 会 計	23,096,475	42.7
計	54,090,888	100.0

借 入 先 別

区 分	現 在 高	構 成 比
財 務 省	35,755,627 ^{千円}	66.1 %
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	3,612,483	6.7
地方公共団体金融機構	6,218,917	11.5
西 尾 信 用 金 庫	5,360,132	9.9
碧 海 信 用 金 庫	326,006	0.6
岡 崎 信 用 金 庫	80,709	0.1
蒲 郡 信 用 金 庫	302,566	0.6
愛知県中央信用組合	902,741	1.7
愛知県市町村職員共済組合	646,778	1.2
愛知県市町村振興協会	804,750	1.5
全国市有物件災害共済会	80,179	0.1
計	54,090,888	100.0

市 有 財 産

(令和4年3月31日現在)

○ 一 般 会 計

土 地 3,853,859.90 m²

建 物 536,571.71 m²

基 金 (現金) 10,962,949,029 円

(有価証券) 18,150,000 円

有 価 証 券 67,704,000 円

出 資 金 85,302,000 円

○ 国 民 健 康 保 険 特 別 会 計

基 金 613,570,926 円

○ 介 護 保 険 特 別 会 計

基 金 859,720,430 円

○ 佐 久 島 診 療 所 事 業 特 別 会 計

土 地 1,454.79 m²

建 物 235.25 m²

令和4年度西尾市予算編成方針

1 我が国の経済の現状と国の動向

内閣府発表の2021年4～6月期の国内総生産（GDP）は、年率換算で1.9%増の低成長にとどまり、政府は、新型コロナウイルスの感染が収まらない中、景気停滞の長期化は避けられない見通しとしています。

ただし、本年9月の月例経済報告では、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、このところそのテンポが弱まっている。」とされ、今後は、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待されますが、内外の感染症の動向、サプライチェーンを通じた影響による下振れリスクの高まりに十分注意するとともに、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

こうした中、国の令和4年度予算編成は、現時点ではその内容や予算総額はわかりませんが、令和3年度予算と同様にコロナ対策の事項要求を認め、「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2021」を踏まえたグリーン社会の実現や官民挙げたデジタル化の加速、地方創生、子ども子育て支援の4分野に重点配分する特別枠を設けた結果、概算要求総額は111兆円超となり、4年連続で過去最高となりました。

2 地方財政の状況

地方財政は、社会保障関係費の増加が見込まれる中、歳入では行政サービスを安定的に提供できるよう、「新経済・財政再生計画」等を踏まえ、地方の安定的な財政運営に必要な一般財源の総額について、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するものとしています。

また、歳出では、新型コロナウイルス感染症に対応するとともに、デジタル変革の加速やグリーン社会の実現、地方への新たな人の流れの強化等による地方創生の推進、防災・減災、国土強靱化を始めとする安全・安心なくらしの実現など、活力ある地域社会の実現等に取り組むことを目指しています。

3 西尾市の財政状況

本市の財政状況を見ますと、市税収入は、法人市民税等の回復は見込まれるものの依然厳しい状況にあります。また、本年度の普通交付税は、合併算定替特例の縮減率が前年度の7割縮減から9割縮減となりましたが、税収の落ち込みに伴う財源不足額の拡大により、前年度比較で8億5千万円余の増額となりました。しかしながら、令和4年度以降は、合併算定替特例終了に伴い大幅な減額となることが想定されます。

臨時財政対策債については、普通交付税の減少を補う形で、一般財源総枠の財源確保のため、今後も借入可能な範囲で有効活用していく必要があります。

財政調整基金の令和2年度末現在高は68億円余ですが、今後見込まれる大型事業等や予期せぬ災害の発生の備えとして、一定額を確保しておく必要があります。

一方、歳出においては、令和2年度決算では、対前年度で比較すると、普通建設事業費や社会保障費などが増加しており、今後もこの傾向は続いていくと考えられます。また、合併以降減少し続けた公債費も近年の普通建設事業費の状況から推計すると、増加していくことが見込まれます。

4 令和4年度予算編成の基本方針

本市の令和4年度の当初予算編成にあたっては、普通交付税の合併算定替特例が終わり、財源確保が難しくなる一方、新型コロナウイルス感染症は依然として市民生活に大きな影響を及ぼしており**厳しい財政状況**が続くことが見込まれます。

こうした厳しさを織り込んだ対応を余儀なくされる中においても「未来に夢や希望の持てるワクワクする西尾市」が実現できるよう、次のとおり取り組みます。

1. **ゼロベース査定を継続し、不急の事務事業は実施しない**など、経費削減を徹底するとともに、国・県補助金の積極的な獲得、交付税措置等出来るだけ有利な条件での起債の活用、ふるさと納税制度の一層の推進等により、財源確保に努めます。
2. 経常的経費の一般財源予算要求額を、原則として、感染症対策に係る消耗品費等も含め前年度当初予算額を上限とします。
3. 「ワクワク西尾創生予算枠」として、ワクワク西尾創生コンテスト及び各部各課提案の優秀提案に対し、必要な予算措置を行い、創意工夫による活力を醸成します。
4. 厳しい財政運営が続く中においても、以下の事務事業については、可能な限り、市の重点施策として優先的に予算配分を行うものとします。
 - ・新型コロナウイルス感染症対策に係る関連事業
 - ・行政サービスと市民生活のデジタル化
 - ・津波避難タワー、災害用トイレ等の整備及び海岸地震対策などの防災・減災対策
 - ・子育てのための環境の整備
 - ・スポーツ環境の整備
 - ・公共施設の老朽化等に伴う整備
 - ・児童・生徒数増加対策など小中学校等の教育環境整備
 - ・雇用拡大、定住促進及び歳入確保のための駸馬瀬戸地区工業用地開発計画に関連する事業

市財政は、厳しい状況が続きますが、そうした中であっても、市民一人ひとりが安全・安心を実感しながら、心豊かに暮らせるまちを実現するため、「チーム西尾市」として全職員が一丸となって取り組みます。

令和3年度西尾市病院事業下半期報告書

1 概況

(1) 総括事項

下半期は上半期と同様に、新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらず、病院運営も引き続き、困難な状況が続きました。

特に感染力が非常に強いオミクロン株が猛威を振るい、2月下旬には職員及び入院患者に相次いで感染が確認されたため、一部の病棟で入院制限を実施することになりましたが、昨年度に比べ入院及び外来患者数は増加し、医業収益も新型コロナウイルス感染症拡大前の水準にまで回復することができました。

下半期の新たな取組としましては、国・県の補助金を活用して、陰圧装置を6室に設置したほか、移動型エックス線透視装置の増設及び診療用エックス線装置の更新を行い新型コロナウイルス感染症への備えを充実させました。

ア 利用状況

入院患者数は延4万3,690人(1日平均240人)で、前年度と比較して624人(1.4%)の増となりました。

外来患者数は延8万2,629人(一日平均689人)で、前年度と比較して、3,834人(4.9%)の増となりました。

イ 収益的収支の状況

病院事業収益は43億5,185万1,332円で、前年度と比較して2,456万4,375円(0.6%)の増となりました。これに対する病院事業費用は50億2,072万9,871円で、前年度と比較して1億6,824万8,045円(3.5%)の増となりました。この結果、収益費用の差引では1億4,368万3,670円の純損失となりました。

ウ 資本的収支の状況

資本的収入は6億5,309万5,500円で、主なものは、企業債5億6,720万円です。これらに対する資本的支出は9億241万9,681円で、主なものは、工事請負費や器械備品購入費などの建設改良費が5億9,932万5,610円、企業債償還金が2億327万4,411円です。

エ 他会計繰入金状況

西尾市佐久島診療所事業特別会計から、佐久島診療所運営費負担金として、734万1,771円繰入されました。

2 令和4年度予算概要及び事業の経営方針

令和4年度における取り組みとしては、ハード面では令和3年度に引き続き、施設の老朽化対策としての受変電設備及び自家発電設備の更新を行うとともに、放射線治療装置や病理検査システムなどの高額医療器械の更新を実施します。ソフト面では、PCR検査の委託料や治療薬購入など新型コロナウイルス感染症の更なる拡大に備えた体制を整えております。

事業の経営方針については、まず、新型コロナウイルス感染症拡大による危機を無事乗り切ることが先決と考え、職員が一丸となって取り組んでいくこととしています。したがって、個々の職員が疲弊しないような配慮を重要視しております。また、患者数の減少からもたらされる資金的な不安については、必要に応じて、市からの支援を要請するとともに、国や県の補助制度を積極的に活用し、医療機器を整備すると同時に、財務面でも安定的な病院運営に努めてまいります。

「市民の生命を守る病院」として、医師確保対策や地域の医療機関との連携強化といった経営改善にかかる取組を積極的に実施し、安全で満足度の高い医療サービスを提供してまいります。

(業務の予定数量)

・年間患者数 入院 8万3,585人 外来 16万6,455人

令和4年度西尾市水道事業会計予算概要及び事業の経営方針

当市の水道事業においては、主たる収入である給水収益は減少傾向にあり、支出においても、管路の耐震化、老朽化した管路や施設の計画的な更新等、多大な投資を予定しており、今後も厳しい財政状況が見込まれます。令和4年度予算は、コスト削減の意識を徹底し、かつ的確な優先度・緊急度による事業選択をし、支出の効率化に努めた予算計上をしました。

予算の概要としては、水道事業収益は34億6千722万6千円、水道事業費は32億4千854万5千円を計上し、前年度対比で収益は1.1%の減少、事業費は1.3%の増加となっており、今年度の収支は1億5千121万4千円の純利益を見込んでおります。

また、資本的収入は1億9千680万2千円、資本的支出は14億8千715万7千円を計上し、前年度対比で収入は0.5%の増加、支出は3.5%の減少となっております。事業内容としては、一般申込、水量不足に伴う新規の配水管工事へ2億1千220万円、重要管路更新、老朽管更新、移設依頼等に伴う配水管布設替工事へ8億6千700万円、水源施設等の電気、機械、計測設備更新工事へ1億4千916万円等を計上しました。

事業の経営について、企業としての経済性を常に意識し、無駄を省いた合理的な運営をして地域住民への安定給水に努めます。

1 損益勘定

	(収 入)	予算額	
水道事業収益		3,467,226	千円
営業収益		3,173,190	千円
営業外収益		293,651	千円
特別利益		385	千円
	(支 出)		
水道事業費		3,248,545	千円
営業費用		3,199,266	千円
営業外費用		38,279	千円
特別損失		1,000	千円
予備費		10,000	千円
※当年度純利益		151,214	千円

2 資本勘定

	(収 入)		
資本的收入		197,802	千円
工事負担金		183,810	千円
負担金		13,642	千円
補助金		120	千円
固定資産売却代金		230	千円
	(支 出)		
資本の支出		1,487,157	千円
建設改良費		1,429,417	千円
償還金		57,740	千円

3 主な水道事業

	予算額	
※一般工事関係	1,320,570	千円
配水管布設工事	212,200	千円
配水管布設替工事	867,000	千円
配水管撤去工事	7,000	千円
消火栓築造・取替工事	18,000	千円
電気・機械・計測設備更新工事	149,160	千円
仕切弁設置工事	5,000	千円
水道施設配管工事	41,160	千円
建築及び外構工事	21,050	千円

令和4年度西尾市下水道事業会計予算概要及び事業の経営方針

本市の下水道事業においては、今後、保有する資産の老朽化に伴う大量更新期の到来や人口減少に伴う使用料収入の減少などにより、経営環境は厳しさを増すことが予測されます。令和4年度の予算編成にあたっては、このような状況を踏まえ、将来に負の財産を残さない堅実な財政運営に向けて、維持管理コストの削減や事業手法の見直しを徹底し、より一層の経費の削減・抑制に努めた予算計上をしました。

令和4年度予算の概要としては、下水道事業収益は39億3千539万4千円、下水道事業費用は38億3千959万9千円を計上し、前年度対比で収益は2.9%の減少、費用は3.5%の減少となっており、今年度の収支は30万1千円の純利益を見込んでいます。

また、資本的収入は25億9千349万3千円、資本的支出は36億3千122万4千円を計上し、前年度対比で収入は5.6%の増加、資本的支出は2.6%の増加となっております。

主な事業内容としては、公共ます・取付管設置工事へ1億4千240万円、公共下水道築造工事へ6億9千410万円、管渠等の改築工事へ6千390万円、下水道施設移転補償工事へ2千500万円、マンホールポンプ等の取替工事へ3千880万円、下水路整備工事へ1億100万円、下水路改良工事へ1千万円、ポンプ場改築工事へ1億8千250万円を計上しました。

事業の経営については、持続可能な下水道事業経営に向け、費用縮減に向けた各種施策を展開するとともに、他会計繰入金に依存しない適正な財源確保を図ることで、収支ギャップの解消を目指すことを経営の基本方針としています。

1 損益勘定

	(収 入)	予算額
下水道事業収益		3,935,394 千円
営業収益		1,615,740 千円
営業外収益		2,203,424 千円
特別利益		116,230 千円
	(支 出)	予算額
下水道事業費用		3,839,599 千円
営業費用		3,468,702 千円
営業外費用		360,597 千円
特別損失		300 千円
予備費		10,000 千円
※単年度純利益		301 千円

2 資本勘定

	(収 入)	予算額
資本的収入		2,593,493 千円
企業債		1,135,400 千円
他会計出資金		875,529 千円
他会計負担金		75,543 千円
補助金		440,500 千円
受益者負担金及び分担金		56,520 千円
工事負担金		10,000 千円
固定資産売却代金		1 千円
	(支 出)	予算額
資本的支出		3,631,224 千円
建設改良費		1,938,094 千円
企業債償還金		1,693,130 千円

3 主な下水道事業

	予算額
※建設改良工事関係	1,257,700 千円
公共ます・取付管設置工事	142,400 千円
公共下水道築造工事	694,100 千円
管渠等の改築工事	63,900 千円
下水道施設移転補償工事	25,000 千円
マンホールポンプ等取替工事	38,800 千円
下水路整備工事	101,000 千円
下水路改良工事	10,000 千円
ポンプ場改築工事	182,500 千円

令和4年度西尾市渡船事業会計予算の概要及び事業の経営方針

令和4年度予算の概要

1. 業務の予定量

- (1) 船舶数 2隻
- (2) 年間総乗船人員 246,200人
- (3) 一日平均乗船人員 675人
- (4) 主要な建設改良事業 特になし

2. 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分		渡船事業
収 入	事業収益 (A)	190,036千円
	営業収益	189,430千円
	営業外収益	606千円
支 出	事業費用 (B)	190,036千円
	営業費用	177,056千円
	営業外費用	11,980千円
	予備費	1,000千円
差引額 (A) - (B)		0千円

3. 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分		渡船事業
収 入	資本的収入 (A)	1千円
	出資金	1千円
	企業債	0千円
支 出	資本的支出 (B)	7,700千円
	建設改良費	7,700千円
	企業債償還金	0千円
	予備費	0千円
差引額 (A) - (B)		△7,699千円

区 分	渡船事業
補てん額	7,699千円
過年度分損益勘定留保資金	7,699千円

令和4年度事業の経営方針

渡船事業につきましては、コロナ禍の影響を受けた直近2年度については、乗船客の大幅な減等により赤字となりました。経営状況は厳しいですが、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、新造船計画を着実に実施していきます。

今後も引き続き、島民や乗船客が安全で快適な船旅ができるように施設の維持管理を適切に行いながら、安定的な経営に努めてまいります。